

令和 7 年度 高知県高次脳機能障害支援拠点センター青い空 事業報告

○ 事業実績

①相談支援事業

別添参照

②普及啓発事業

(1) 支援拠点センター及び高次脳機能障害についての広報

- ・リーフレット、チラシの配布
研修会、会議、関係機関訪問時に配布
- ・福祉保健所等のネットワーク会議への参加
安芸 (2 回)、中央東 (2 回)、須崎 (4 回)
- ・高知市内「脳外科」「リハビリテーション科」を標榜する 17 医療機関へ訪問
「医療機関から地域への連携」「職場復帰」を中心に、事業紹介と情報共有を実施。
連携に積極的な医療機関は 8/17 であった。

(2) 高次脳機能障害に関する研修会・勉強会

- ・7 団体 8 回(高知ハビリテリングセンター、高知県リハビリテーション研究会、福祉保健所 (安芸、中央東、幡多)、医療法人おくら会がいせい医療福祉部、すこやかな杜ホスピタル)

(3) 家族教室

- ・9 回開催。参加者はのべ 58 名(平均 6.4 名)であった。
- ・内容としては、高次脳機能障害の症状についての解説や、対応の工夫について知識と体験を共有した。
- ・当センターへの相談のあった当事者・家族に対して、家族教室について案内を行った。

(4) 学会発表

第 28 回日本臨床脳神経外科学会

「高知県における高次脳機能障害支援の地域格差と実態把握の課題」という演題で、当センターへの、相談件数の中央・東部・西部の地域差と、現場レベルと福祉保健所レベルの現状把握の乖離について報告を行った。

③研修事業

(1) 高知県高次脳機能障害支援養成研修

開催日時：令和 7 年 8 月 25・27 日（基礎研修 講義・オンライン開催 演習・集合研修）

令和 7 年 9 月 9・11 日（実践研修 講義・オンライン開催 演習・集合研修）

内容：令和 6 年度から厚労省の定める「高次脳機能障害支援養成研修実施要綱」に基づき高次脳機能障害支援養成研修を実施。

演習部分は支援拠点機関の高次脳機能障害支援コーディネーター（以下、支援 Co.）が講義・進行役を行った。参加者グループのファシリテーター役には、支援 Co. に加え、前年度に当県の高次脳機能障害養成研修を終了した県内支援者に協力を依頼し実施した。

修了者：37 名（ほぼ障害福祉分野からの参加。相談支援が過半数。就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型、自立訓練、共同生活援助、施設入所支援、居宅介護、等）

(2) 高知県高次脳機能障害者支援研修会

開催日時：令和 8 年 3 月 12 日

テーマ：「高次脳機能障害の特性を踏まえた詐欺被害防止の実践

ー 高次脳機能障害者の資産を守るために支援者が出来ることー」

講師：くろしお法律事務所 弁護士（高野亜紀氏）

高知県警察本部 生活安全企画課（尾本周平氏）

高知県社会福祉協議会 地域・生活支援課（竹林延恵氏）

内容：支援者、当事者・家族を対象とし、高次脳機能障害の特性を踏まえたうえで、

- ・詐欺被害を防ぐために支援者ができること
- ・資産や金銭を守るための現実的な支援の在り方

について学ぶ研修会を実施した。

「高次脳機能障害者の詐欺被害防止」に関するテーマは、全国的にも先駆的な取り組みであり、NHK 金沢から取材を受け、4 月に石川県で放送される予定。

参加者：25 名

参加者内訳

相談支援専門員	10 名
福祉サービス支援員	4 名
当事者	2 名
家族	2 名
家族会	1 名
高知県社会福祉協議会	1 名
心理判定員	1 名
社会福祉士	1 名
サービス管理責任者	1 名
支援員	1 名
寮の世話人	1 名

④県内の支援体制整備について

(1) 県の東部（安芸）・西部（幡多）への支援体制整備のニーズ調査

- ・福祉保健所レベルでは、高次脳機能障害の相談が無く、現状を把握できていない状態。
- ・現場レベルでは、高次脳機能障害当事者との関りがある。
- ・東部（安芸）は、
7月に「安芸市基幹相談支援センターニコスマイル」に訪問し、事業紹介・情報共有・支援体制整備のニーズの聞き取りを行った。
8月に「安芸福祉保健所管内相談支援事業所連絡会」に参加し、事業紹介・情報共有・支援体制整備のニーズの聞き取りを行った。
- ・西部（幡多）は、
7月に「幡多福祉保健所」に訪問し、事業紹介・情報共有・支援体制整備のニーズの聞き取りを行った。
1月に「幡多福祉保健所管内の相談支援事業所連絡会」に参加し、事業紹介・情報共有・支援体制整備のニーズの聞き取りを行った。
- ・県の東部・西部において、支援体制整備へのニーズ（専門的知識、対応方法、受け皿、家族会の設置、等）は高かった。

(2) 高知市社協・南部・包括・障害意見交換会

2か月に1度の頻度で開催。

主な参加機関：高知市社協潮江地区地域福祉コーディネーター、高知市障害者相談センター南部、潮江地域包括支援センター、地域活動支援センター広場そよかぜ、高次脳機能障害支援拠点センター青い空

- ・高知市潮江地区の社会資源についての情報共有や意見交換、事例検討、各機関の活動や取り組みの紹介などを実施。
- ・R7年度は災害対策についての内容が中心。R8年度も災害対策をテーマに実施予定。

(3) 障害者等一般病棟の活用

- ・R6.11より、高知市長浜にある愛宕病院分院の協力を得て、回復期リハ病棟でリハビリが円滑に行えなかった者を対象に、障害者等一般病棟への入院・リハビリテーションが受けられる体制整備を行った。
- ・R6.11～R8.2までの高次脳機能障害のある入院患者は22名（平均年齢69.9±12.3歳、発症から入院までの平均日数180.8±83.7日）であった。意識障害、注意障害、記憶障害に明らかな変化を認めたものは4名（18.1%）。ADLレベルに明らかな回復を認めたものは2名（9.0%）であった。
- ・急性期から退院に至るまでの経過が、順調に進まなかった事例の受け皿について検討する必要がある。

⑤その他の取り組みについて

(1) 高次脳機能障害児に関する課題

○教育委員会との連携について

- ・ 県教育委員会人権教育課・心理担当の島内奈香氏と連携体制を作ることができた。
- ・ 高次脳機能障害児の学校教育における現状と課題についてヒアリングを行った。
- ・ R8 年度は、

県教委の高等学校課および特別支援教育課との連携体制の整備

県教委所属のスクールカウンセラーおよびスクールソーシャルワーカーとの連携体制の整備

を実施予定。

○学校のニーズについて（小学生児童への支援から見えたこと）

- ・ 一斉授業についていけない・板書の書き写しが困難など、通常の学習様式が適応しないことがある。本人の習得レベルに合わせた教材や、タブレット端末による板書の撮影など、障害特性に応じた学習支援と、その支援人材が必要。
- ・ 担任教員の障害に対する理解の不足が、学習の遅れを招く。進級や進学時の引継ぎの対策が不十分。
- ・ 教育現場のマンパワー不足。

○（県）子どもの自殺危機対応チームとして学校に関わるので、その中で高次脳機能障害の PR を行う

(2) 障害福祉サービスの就労選択支援の取り扱いについて

○就労選択支援

- ・ R7. 10 から障害福祉サービスの就労選択支援が開始。
- ・ 就労継続支援 A 型・ B 型を利用する前に、予め就労選択支援の利用が必要。また就労移行支援においては、利用開始時は不要、更新時には必要。
- ・ 就労継続支援 B 型に関しては、下記条件にあてはまるものは、就労選択支援の利用不要。
 - 50 歳に達している者または障害基礎年金 1 級受給者
 - 就労経験ありの者（就労経験がある者であって、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難になった者）
- ・ 就労中に高次脳機能障害を発症した場合、職場復帰や再就職を目的とした就労系サービス利用に関しては、大きな変更はないと言える。

(3) 高次脳機能障害者の防災について

○高知市社協・南部・包括・障害意見交換会で情報収集を実施。

- ・ 避難行動要支援者名簿への登録
- ・ 個別避難計画の作成
- ・ 当事者が適切な支援を受けるために必要な情報を正確に伝える手段の検討

令和 8 年度 高知県高次脳機能障害者支援センター青い空 中間報告

○ 事業中間報告

①相談支援事業

別添参照

②普及啓発事業

- (1) 支援拠点センター及び高次脳機能障害についての広報
 - ・リーフレット、チラシの配布
 - ・福祉保健所等のネットワーク会議への参加
 - ・高知県内の回復期リハビリテーション病棟へ訪問
- (2) 高次脳機能障害に関する研修会・勉強会
 - ・高知市警察署、復職者の職場、希望・依頼のあった機関等
- (3) 家族教室

③研修事業

- (1) 高知県高次脳機能障害支援養成研修

開催日時：令和 8 年 8 月 26・27 日（基礎研修 講義・オンライン開催 演習・集合研修）

令和 8 年 9 月 2・3 日（実践研修 講義・オンライン開催 演習・集合研修）

内容：令和 6 年度から厚労省の定める「高次脳機能障害支援養成研修実施要綱」に基づき高次脳機能障害支援養成研修を実施。

演習部分は支援拠点機関の高次脳機能障害支援コーディネーター（以下、支援 Co.）が進行役を行った。参加者グループのファシリテーター役には、支援 Co. に加え、当県の高次脳機能障害養成研修を終了した県内支援者に協力を依頼し実施した。

参加者：41 名（ほぼ障害福祉分野からの参加。相談支援が過半数。就労移行支援、就労継続支援 A 型・B 型、自立訓練、共同生活援助、施設入所支援、居宅介護、等）

- (2) 高知県高次脳機能障害者支援研修会

開催日時（予定）：令和 8 年 12 月 12 日

講師：高岡 徹氏（横浜市総合リハビリテーションセンター）

内容（予定）：「診断書作成のポイント」についての講義

今後の高知県における高次脳機能障害支援体制についての意見交換

④県内の支援体制整備について

(1) 支援体制整備のための調査（実数調査、ニーズ調査）

(2) 高知市以外の機関・団体との連携促進

福祉保健所圏域で開催されるネットワーク会議等への参加

(3) 高知市社協・南部・包括・障害意見交換会

2 か月に 1 度の頻度で開催。

主な参加機関：高知市社協潮江地区地域福祉コーディネーター、高知市障害者相談センター南部、潮江地域包括支援センター、地域活動支援センター広場そよかぜ、高次脳機能障害支援拠点センター青い空

- ・高知市潮江地区の社会資源についての情報共有や意見交換、事例検討、各機関の活動や取り組みの紹介などを実施。
- ・R7 年度に引き続き、R8 年度も災害対策をテーマに実施。

(4) 障害者施設等一般病棟の活用

- ・R6.11 より、高知市長浜にある愛宕病院分院の協力を得て、回復期リハ病棟でリハビリが円滑に行えなかった者を対象に、障害者施設等一般病棟への入院・リハビリテーションが受けられる体制整備を行った。
- ・R8.4～R8.7 の期間の高次脳機能障害のある入院患者は 4 名であった。

⑤その他の取り組みについて

(1) 高次脳機能障害児童に関する課題

- ①他県の高次脳機能障害児童支援に取り組んでいる団体が主催する研修会と宿泊イベントに参加予定。
- ②①を経て、研修会か集会の開催を検討する。

(2) 高次脳機能障害者の防災について

○高知市社協・南部・包括・障害意見交換会で情報収集を実施。

- ・避難行動要支援者名簿への登録
- ・個別避難計画の作成
- ・当事者が適切な支援を受けるために必要な情報を正確に伝える手段の検討

別紙

相談件数

年度	初回	継続	合計
R8年度(4~7月)	44	211	255
	17.3%	82.7%	100.0%
R7年度	82	473	555
	14.8%	85.2%	100.0%
R6年度	88	492	580
	15.2%	84.8%	100.0%
R5年度	82	600	682
	12.0%	88.0%	100.0%
R4年度	100	532	632
	15.8%	84.2%	100.0%

相談方法

年度	電話	メール	来所	訪問	担当者会	合計
R8年度(4~7月)	179	5	36	26	9	255
	70.2%	2.0%	14.1%	10.2%	3.5%	100.0%
(うち初回)	34	2	7	1	0	44
	77.3%	4.5%	15.9%	2.3%	0.0%	100.0%
R7年度	332	16	95	83	29	555
	59.8%	2.9%	17.1%	15.0%	5.2%	100.0%
(うち初回)	55	1	9	15	2	82
	67.1%	1.2%	11.0%	18.3%	2.4%	100.0%
R6年度	364	29	103	71	13	580
	62.8%	5.0%	17.8%	12.2%	2.2%	100.0%
(うち初回)	59	5	11	10	3	88
	67.0%	5.7%	12.5%	11.4%	3.4%	100.0%
R5年度	469	29	105	51	28	682
	68.8%	4.3%	15.4%	7.5%	4.1%	100.0%
(うち初回)	67	0	6	7	2	82
	81.7%	0.0%	7.3%	8.5%	2.4%	100.0%
R4年度	419	14	133	40	26	632
	66.3%	2.2%	21.0%	6.3%	4.1%	100.0%
(うち初回)	75	4	12	5	4	100
	75.0%	4.0%	12.0%	5.0%	4.0%	100.0%

相談者分類

年度	当事者	家族	支援者	合計
R8年度(4~7月)	3	11	30	44
	6.8%	25.0%	68.2%	100.0%
R7年度	11	19	52	82
	13.4%	23.2%	63.4%	100.0%
R6年度	18	31	39	88
	20.5%	35.2%	44.3%	100.0%
R5年度	9	11	62	82
	11.0%	13.4%	75.6%	100.0%
R4年度	22	20	58	100
	22.0%	20.0%	58.0%	100.0%

対象者年齢別

年度	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明
R8年度(4~7月)	1	4	14	10	64	58	57	33	3	1	10
	0.4%	1.6%	5.5%	3.9%	25.1%	22.7%	22.4%	12.9%	1.2%	0.4%	3.9%
(うち初回)	1	0	2	2	9	6	5	8	2	1	8
	2.3%	0.0%	4.5%	4.5%	20.5%	13.6%	11.4%	18.2%	4.5%	2.3%	18.2%
R7年度	0	26	33	48	164	117	102	37	1	0	27
	0.0%	4.7%	5.9%	8.6%	29.5%	21.1%	18.4%	6.7%	0.2%	0.0%	4.9%
(うち初回)	0	3	2	3	10	17	19	11	1	0	16
	0.0%	3.7%	2.4%	3.7%	12.2%	20.7%	23.2%	13.4%	1.2%	0.0%	19.5%
R6年度	2	4	65	48	101	240	47	33	19	1	20
	0.3%	0.7%	11.2%	8.3%	17.4%	41.4%	8.1%	5.7%	3.3%	0.2%	3.4%
(うち初回)	1	2	1	4	21	24	10	9	5	1	10
	1.1%	2.3%	1.1%	4.5%	23.9%	27.3%	11.4%	10.2%	5.7%	1.1%	11.4%
R5年度	0	0	25	181	150	219	60	25	2	0	20
	0.0%	0.0%	3.7%	26.5%	22.0%	32.1%	8.8%	3.7%	0.3%	0.0%	2.9%
(うち初回)	0	0	4	5	19	15	18	10	1	0	10
	0.0%	0.0%	4.9%	6.1%	23.2%	18.3%	22.0%	12.2%	1.2%	0.0%	12.2%
R4年度	0	1	38	188	140	189	52	7	9	0	8
	0.0%	0.2%	6.0%	29.7%	22.2%	29.9%	8.2%	1.1%	1.4%	0.0%	1.3%
(うち初回)	0	1	2	14	25	34	11	4	4	0	5
	0.0%	1.0%	2.0%	14.0%	25.0%	34.0%	11.0%	4.0%	4.0%	0.0%	5.0%

相談内容分類別

年度	医療	福祉サービス・社会資源	就労・教育	生活課題への対応	家族支援	心理的支援	その他	合計
R8年度(4~7月)	54	43	41	54	28	14	21	255
	21.2%	16.9%	16.1%	21.2%	11.0%	5.5%	8.2%	100.0%
(うち初回)	11	9	4	8	7	0	5	44
	25.0%	20.5%	9.1%	18.2%	15.9%	0.0%	11.4%	100.0%
R7年度	95	59	107	159	32	72	31	555
	17.1%	10.6%	19.3%	28.6%	5.8%	13.0%	5.6%	100.0%
(うち初回)	12	12	13	21	9	5	10	82
	14.6%	14.6%	15.9%	25.6%	11.0%	6.1%	12.2%	100.0%
R6年度	127	106	58	131	40	82	36	580
	21.9%	18.3%	10.0%	22.6%	6.9%	14.1%	6.2%	100.0%
(うち初回)	19	16	13	16	14	4	6	88
	21.6%	18.2%	14.8%	18.2%	15.9%	4.5%	6.8%	100.0%
R5年度	78	73	69	168	94	125	75	682
	11.4%	10.7%	10.1%	24.6%	13.8%	18.3%	11.0%	100.0%
(うち初回)	16	6	8	22	10	1	19	82
	19.5%	7.3%	9.8%	26.8%	12.2%	1.2%	23.2%	100.0%
R4年度	53	29	51	189	27	141	142	632
	8.4%	4.6%	8.1%	29.9%	4.3%	22.3%	22.5%	100.0%
(うち初回)	11	10	7	38	7	5	22	100
	11.0%	10.0%	7.0%	38.0%	7.0%	5.0%	22.0%	100.0%

相談者分類別相談内容

R8年度	医療	福祉サービス・社会資源	就労・教育	生活課題への対応	家族支援	心理的支援	その他	合計
当事者	10	11	12	9	1	13	1	57
	17.5%	17.5%	21.1%	15.8%	1.8%	22.8%	1.8%	100.0%
家族	11	1	3	19	17	0	10	61
	18.0%	18.0%	4.9%	31.1%	27.9%	0.0%	16.4%	100.0%
支援者	33	31	26	26	10	1	10	137
	24.1%	24.1%	19.0%	19.0%	7.3%	0.7%	7.3%	100.0%
合計	54	43	41	54	28	14	21	255
	21.2%	21.2%	16.1%	21.2%	11.0%	5.5%	8.2%	100.0%

対象者の年齢別相談内容

R8年度	10歳未満	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明
医療	0	0	5	1	9	9	23	4	0	0	3
	0.0%	0.0%	35.7%	10.0%	14.1%	15.5%	40.4%	12.1%	0.0%	0.0%	30.0%
福祉サービス・ 社会資源	0	0	0	0	20	12	3	5	2	0	1
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	31.3%	20.7%	5.3%	15.2%	66.7%	0.0%	10.0%
就労・教育	0	4	7	0	10	20	0	0	0	0	0
	0.0%	100.0%	50.0%	0.0%	15.6%	34.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
生活課題への対応	0	0	0	9	10	15	11	9	0	0	0
	0.0%	0.0%	0.0%	90.0%	15.6%	25.9%	19.3%	27.3%	0.0%	0.0%	0.0%
家族支援	1	0	1	0	2	2	5	15	1	1	0
	100.0%	0.0%	7.1%	0.0%	3.1%	3.4%	8.8%	45.5%	33.3%	100.0%	0.0%
心理的支援	0	0	1	0	13	0	0	0	0	0	0
	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	20.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	6
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	26.3%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
合計	1	4	14	10	64	58	57	33	3	1	10
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

相談者の圏域

年度	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	県外	不明	合計
R8年度(4～7月)	24	20	114	64	22	5	5	1	255
	9.4%	7.8%	44.7%	25.1%	8.6%	2.0%	2.0%	0.4%	100.0%
(うち初回)	3	2	24	7	3	2	2	1	44
	6.8%	4.5%	54.5%	15.9%	6.8%	4.5%	4.5%	2.3%	100.0%
R7年度	33	72	303	46	57	9	31	4	555
	5.9%	13.0%	54.6%	8.3%	10.3%	1.6%	5.6%	0.7%	100.0%
(うち初回)	7	7	52	4	2	3	3	4	82
	8.5%	8.5%	63.4%	4.9%	2.4%	3.7%	3.7%	4.9%	100.0%
R6年度	11	167	297	40	35	8	12	10	580
	1.9%	28.8%	51.2%	6.9%	6.0%	1.4%	2.1%	1.7%	100.0%
(うち初回)	1	10	52	10	3	2	4	6	88
	1.1%	11.4%	59.1%	11.4%	3.4%	2.3%	4.5%	6.8%	100.0%
R5年度	19	134	428	41	25	7	4	24	682
	2.8%	19.6%	62.8%	6.0%	3.7%	1.0%	0.6%	3.5%	100.0%
(うち初回)	7	8	51	5	0	3	3	5	82
	8.5%	9.8%	62.2%	6.1%	0.0%	3.7%	3.7%	6.1%	100.0%
R4年度	0	93	402	31	67	23	8	8	632
	0.0%	14.7%	63.6%	4.9%	10.6%	3.6%	1.3%	1.3%	100.0%
(うち初回)	0	11	53	13	8	4	4	7	100
	0.0%	11.0%	53.0%	13.0%	8.0%	4.0%	4.0%	7.0%	100.0%

相談者の圏域（人口に対する相談比率）

R7.2人口 39462 111841 312720 69232 45757 73447

年度	安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多
R8年度(4~7月)	24	20	114	64	22	5
	0.061%	0.018%	0.036%	0.092%	0.048%	0.007%
（うち初回）	3	2	24	7	3	2
	0.008%	0.002%	0.008%	0.010%	0.007%	0.003%
R7年度	33	72	303	46	57	9
	0.084%	0.064%	0.097%	0.066%	0.125%	0.012%
（うち初回）	7	7	52	4	2	3
	0.018%	0.006%	0.017%	0.006%	0.004%	0.004%
R6年度	11	167	297	40	35	8
	0.028%	0.149%	0.095%	0.058%	0.076%	0.011%
（うち初回）	1	10	52	10	3	2
	0.003%	0.009%	0.017%	0.014%	0.007%	0.003%
R5年度	19	134	428	41	25	7
	0.048%	0.120%	0.137%	0.059%	0.055%	0.010%
（うち初回）	7	8	51	5	0	3
	0.018%	0.007%	0.016%	0.007%	0.000%	0.004%
R4年度	0	93	402	31	67	23
	0.000%	0.083%	0.129%	0.045%	0.146%	0.031%
（うち初回）	0	11	53	13	8	4
	0.000%	0.010%	0.017%	0.019%	0.017%	0.005%

全国平均の人口に対する相談数比率
0.076~0.08%4~7月の4カ月で補正をかけると
0.0254~0.267%

相談の形態

年度	当事者					家族				
	電話	メール	来所	訪問	担当者会	電話	メール	来所	訪問	担当者会
R8年度(4~7月)	27	3	19	8	0	48	0	7	5	1
						支援者				
	電話	メール	来所	訪問	担当者会	電話	メール	来所	訪問	担当者会
	104	2	10	13	8					